

平成 29 年度事業報告

自：平成 29 年 4 月 1 日

至：平成 30 年 3 月 31 日

本会は、会員の生産する物産を広く紹介・宣伝することにより、販路の拡大および本県産業の振興に寄与するため、諸般にわたり事業活動を行っているが、平成 29 年度に実施した事業の概要は次のとおりである。

1. 各種会議の開催

平成 29 年度各種会議開催状況

年月日	名称	会場	議題
6月16日	第1回理事会	対翠閣	1. 平成28年度事業報告 2. 平成28年度収支決算報告 3. 平成29年度事業計画（案） 4. 平成29年度収支予算（案） 5. 通常役員の報酬額決定について 6. 年会費について 7. 任期満了に伴う役員改選 8. 退任理事の礼遇（称号等）について
6月16日	平成29年度定時会員総会	対翠閣	1. 平成28年度事業報告 2. 平成28年度収支決算報告 3. 平成29年度事業計画（案） 4. 平成29年度収支予算（案） 5. 通常役員の報酬額決定について 6. 年会費について 7. 任期満了に伴う役員改選 退任理事5名・新任理事3名
6月16日	第2回理事会	対翠閣	・会長、副会長の選任 小谷会長、赤石副会長重任
7月6日	鳥取県伝統工芸士会総会	セントパレス倉吉	1. 平成28年度事業報告 2. 平成28年度収支決算報告 3. 平成29年度事業計画（案） 4. 平成29年度収支予算（案） 5. 事務局の鳥取県物産協会移管について

10月12日	第3回理事会	(書面決議)	1. 就業規則の改定（病気休暇の導入及び 休職規定の見直し）について 2. 給与規程の改定（就業規則改定に対応 するもの）について
3月2日	第4回理事会	対翠閣	1. 平成29年度事業進捗状況報告 2. 平成29年度収支決算見込み報告 3. 平成30年度事業計画骨子（案） 4. 平成30年度収支予算（案） 5. 常務理事の選任について 6. 平成30年度事務局体制について

2. 物産の紹介及び宣伝に関する事業

(1) 物産展の開催・参加

本県産業の認識を高め、あわせて消費動向を調査するため、県内外で物産展を開催した。
また、各種団体が主催する催しに積極的に参加し、本県産業の紹介宣伝に努めた。

平成 29 年度各種物産展開催・参加状況

各種物産展への参加に関する事業

	催 名	会 場	会 期	備考（主催）	出店数 実績（税込） （単位：千円）
1	山陰・山陽フェア	東急 日吉店	4月13日（木） ～4月19日（水） 7日間	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	2 732
2	鳥取フェア	ピーコックストア （株）光洋 千里中央店	4月14日（金） ～4月16日（日） 3日間	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	4 388
3	食のみやこ 鳥取フェア	大丸 京都店	4月24日（月） ～4月28日（金） 5日間	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	9 4,158
4	鳥取フェア	ピーコックストア （株）光洋 千里中央店	5月12日（金） ～5月14日（日） 3日間	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	4 560
5	鳥取フェア	イオン 伊丹昆陽店	6月22日（木） ～6月25日（日） 4日間	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	9 1,600
6	鳥取フェア	ピーコックストア （株）光洋 千里中央店	6月23日（金） ～6月26日（月） 4日間	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	4 668
7	鳥取フェア	ピーコックストア （株）光洋 千里中央店	7月14日（金） ～7月16日（日） 3日間	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	4 535
8	鳥取フェア	大丸 神戸店	7月26日（水） ～8月1日（火） 7日間	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	5 3,640

9	鳥取フェア	ピーコックストア 株光洋 千里中央店	8月11日（金）	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	3
			～8月13日（日）		334
			3日間		
10	鳥取・岡山フェア	三越 銀座店	9月6日（水）	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	8
			～9月12日（火）		7,052
			7日間		
11	鳥取観光物産展	近鉄あべのハルカス 本店	9月9日（土）	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	2
			～9月10日（日）		241
			2日間		
12	鳥取フェア	ピーコックストア 株光洋 千里中央店	9月8日（金）	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	5
			～9月10日（日）		622
			3日間		
13	鳥取県民の日	イオン 鳥取北店	9月9日（土）	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	5
			～9月10日（日）		164
			3日間		
14	鳥取フェア	東急 日吉店	9月21日（木）	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	10
			～9月27日（水）		4,490
			7日間		
15	鳥取フェア	ピーコックストア 株光洋 千里中央店	10月13日（金）	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	4
			～10月15日（日）		620
			3日間		
16	鳥取フェア	ピーコックストア 株光洋 千里中央店	11月10日（金）	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	5
			～11月12日（日）		759
			3日間		
17	鳥取フェア	伊勢丹 立川店	11月22日（水）	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	5
			～11月28日（火）		1,672
			7日間		
18	鳥取フェア	ピーコックストア 株光洋 千里中央店	1月19日（金）	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	3
			～1月21日（日）		592
			3日間		
19	鳥取フェア	三越 日本橋本店	1月17日（水）	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	8
			～1月23日（火）		6,854
			7日間		
20	山陰特産品まつり	一畑百貨店 松江店	2月1日（木）	（一社）鳥取県物産協会 （一社）島根県物産協会	11
			～2月6日（火）		3,444
			6日間		
21	鳥取フェア	ピーコックストア 株光洋 千里中央店	2月16日（金）	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	3
			～2月18日（日）		608
			3日間		
22	諸国銘菓フェア	そごう 千葉店	2月28日（水）	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	4
			1日間		134
23	鳥取フェア	ピーコックストア 株光洋 千里中央店	3月16日（金）	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	4
			～3月18日（日）		527
			3日間		
24	山陰・山陽フェア	そごう 川口店	3月16日（金）	鳥取県 （一社）鳥取県物産協会	1
			～3月18日（日）		151
			3日間		

- (2) 新規物産展開催に向けて、百貨店への営業活動を実施した。
 (一社) 鳥取県物産協会運営費補助金(販路開拓を推進する営業活動担当職員及び活動経費)
- (3) 県内外で開催される各種全国・地区大会等において、記念品・お土産用に会員の生産する商品の展示即売を行った。

平成 29 年度各種大会における出店参加状況

	大会名	会期	会場	実績(税込) (単位:千円)
1	春の日本橋まつり	4月8日(日)	中央区・日本橋	21
2	名古屋中日ビル合同物産展	4月24日(月)~28日(金)	名古屋中日ビル	1,430
3	鶴見アウトレットパークイベント	7月2日(日)	三井アウトレットパーク 大阪鶴見	44
4	全国高校生手話パフォーマンス甲子園	10月1日(日)	とりぎん文化会館	85
5	城陽市福祉まつり	10月29日(日)	城陽市福祉協議会	75
6	ビジネス・エンレージ・フェア2017	11月8日(水)~9日(木)	マイトームおおさか	76
7	怪フォーラム	11月12日(日)	徳島県三好市	160
8	名古屋中日ビル合同物産展	11月27日(月)~12月1日(金)	名古屋中日ビル	1,372
9	日本生命職員販売	3月7日(水)	日本生命本社	166
10	黒門三平	3月23日(金)~24日(土)	黒門市場	13

3. 物産の紹介及び宣伝に係る鳥取県からの受託事業

・県フェア運営の受託

ピーコックストア千里中央店での鳥取県フェアの開催運営を受託し、本県物産の紹介・宣伝に努めた。

4. 物産販路開拓支援業務に係る鳥取県からの補助金

(1) 物産展事業

○業務内容

- ・県と協働で行う物産展に係る百貨店等との打ち合わせ、口座開設、出展者募集、出展者との調整、レイアウト、チラシのとりまとめ、搬入搬出作業、期間中事業者支援、精算作業等をおこなった。
- ・その他、小規模イベントでの物産販売、帳合業務のみの物産展を行った。

(2) 販路開拓事業

○業務内容

・企業訪問等による商品掘り起こしと販路開拓の手法等のアドバイス

百貨店・スーパー・出店等、鳥取県フェアで催事出展の経験の浅い事業者へ個別のアドバイスをおこなった。特に買いやすい商品陳列や売上げを稼ぐための品揃えの充実、販促、什器等の提案など出来るだけ具体的に助言を行った。

・県内物産の商品企画・開発・改良支援・協力機関の紹介

百貨店等での物産展の調整として、百貨店等(東急日吉店、三越銀座店・日本橋本店、伊勢丹立川店、スーパー三徳)のバイヤーと県内事業者との商談会を設定、求められる商材や販売方法、目標数量・金額等のアドバイスを行った。また、県主催の首都圏・関西圏販路開拓支援

セミナー（2月；倉吉）に参加し、講師とともに催事出展に係る効果的なプレゼンテーションの仕方などについて講演、引き続いてスーパーなどへの販路開拓を希望する事業者へのアドバイスなどを行った。

・**県内店舗等とのマッチング等支援**

商談会で引き合いのあった事業者に見積書の書き方や留意点などチェックや改良支援も行った。

・**首都圏における販路開拓に係る調整支援**

首都圏における鳥取物産フェアの企画、開催。

百貨店等では、東急日吉店（2回；延べ12業者）、三越銀座店（8業者）、三越日本橋本店（8業者）、伊勢丹立川店（5業者）、そごう千葉店（4業者）、そごう川口店（1業者）フェアを開催。

スーパー・三徳34店舗で開催の「山陰・山陽フェア」に係る卸売業務。

<H29.8月16～20日14業者；実績4,401千円、H30.1月17～21日…17業者；実績5,509千円>

三越伊勢丹食品宅配・エムアイデリに係る卸売業務。（30年3月、営業終了）

<H29年度、12業者；実績5,732千円>

ANAケータリングサービスに係る機内食卸売業務。

<H29.4月～H30.2月；ほぼ毎月納品あり…実績6,688千円>

その他 世田谷ケーブルテレビネットショッピング、カタログギフトヤマト等に卸売。

帳合業務は担当しないものの、鳥取の生鮮食品中心の百貨店に於けるプロモーションの企画、調整を行った。

<H29.10月11～17日、伊勢丹新宿店、<マーケットニュース I LOVE 鳥取>

<H29.11月15～19日、三越日本橋店、<鳥取の松葉がにフェア>

<H29.11月22～28日、伊勢丹浦和店・立川店・松戸店・相模原店・府中店の5店舗共催にて
<新鮮旬市・鳥取特集>

<H30.2月14～20日、三越銀座店、<プリンセスかおり試食販売会>

・**関西圏における販路開拓に係る調整支援**

関西圏において鳥取物産フェア等を企画、開催した。

量販店では、ピーコックストア千里中央店で『鳥取フェア』の企画運営、12月を除く毎月開催（3日間×11回）。また12月には同店で椎茸詰め放題企画販売。

6月はイオン伊丹昆陽店（9業者）で『鳥取フェア』開催。

百貨店では、大丸京都店（9業者）、大丸神戸店（5業者）で鳥取県フェアを開催。

近鉄あべのハルカス本店では店舗のイベントスペースで鳥取県観光と物産展を開催。

7月には関西本部観光PRイベント（三井アウトレットパーク大阪鶴見）へ物販ブース出展。

11月にはマイドームおおさかにて開催のビジネスエンカレッジフェア（主催：池田泉州銀行、後援：鳥取銀行）の物販ブースにおいて県産品の販売。

3月には日本生命本社ビル内で職員向けに県産品の販売を行った。

（3）アンテナショップ事業

○業務内容

・**企業訪問等によるアンテナショップ販売商品の掘起し、商品開発支援**

（ ）内数値は前年実績

引続き本年度も県内事業者、農林漁業、商工業等県内事業者 278（309）社を訪問し、面談の際には、まず東京アンテナショップの存在を説明し、続いて各社には東京に出て、取扱商品の情報発信・受信をトライしていただくよう働きかける活動を行ってきた。

各事業者の訪問と併行して、市場調査、情報収集のため県内各地の県産品の販売施設も 32（33）ヶ所に出向き、「本物志向のもの、珍しいもの、面白いもの、旬のもの、新製品」等々を切り口に商品の掘起しを行い、催事出展やチャレンジ商品など消費者からの生の声を聞く機会を積極的に活用するよう働きかけを実践した。

・アンテナショップ催事業務

() 内数値は前年実績

アンテナショップ催事出展募集、受付、関係事務処理及び催事サポート、フィードバック等 278 社との接触のなかで、催事出展は 63 (62) 件、うち公的団体の出展者は 14 (17) 件であった。

催事出展に当たっては旅費の支援によるメリットを含め各社との事前の打合せを行い、また、終了時点では情報交換を実施し次回以降の反省材料に繋げた。内容については、関係各位にも随時報告をして情報の共有化を図った。

初出展等、不慣れな出展者にはアンテナショップに出向き支援・指導も行った。16 (20) 件催事支援金の支給についても催事出展者の指定する口座へ振り込みを完了。約束通り遅延なく事務処理を行った。催事支援金出展者数 44 (46)、支給者数 76 (86) 精算額 2,660 千円 (2,890 千円)。

(4) 民芸事業

○業務内容

・民芸事業者と既存販売店舗のマッチング、フォローアップ等における販路拡大・維持支援

() 内数値は前年実績

民芸事業者の訪問回数・延べ 129 (159) 回、既存店舗の訪問回数・延べ 130 (82) 回、販路拡大のための情報収集と新しい製品・販売店・展示会等の情報交換をおこなった。

マッチング数・27 (3 店舗, 4 販売展示)

・鳥取県伝統工芸士会事務局業務

平成 29 年度より鳥取県伝統工芸士会事務局が鳥取県物産協会に移管され、事務局業務全般を行った。

- ・鳥取大丸「とっとりの伝統工芸士展」の支援。
- ・書類作成 (決算書・議案・会報等)、参加案内、会費の徴収。
- ・関係者間の調整、資料等作成、清算業務。
- ・会員に対する各種連絡・案内・照会および取りまとめ業務 (随時)。
- ・石谷家住宅展示販売 (伝統工芸士展) への支援を行った。

・その他民芸に付随する業務

- ・事業者情報・商品情報・新着情報・イベント情報等を紹介した。
- ・ホームページを活用し各民芸事業者にとって有益な情報を発信、更新した。
- ・米子高島屋「第 9 回鳥取の手仕事展」(若手工芸作家展) の開催支援を行った。
- ・とっとり・おかやま新橋館へ各工房紹介と出品支援、陶器市等の支援を行った。
- ・新しいホームページの構造計画と作成。

(5) 【その他県委託事業等】

○とっとりの逸品販路拡大支援事業

・鳥取フェア等に係る店舗協力費、広報費等支払い

店舗協力費又は広報費 (物産展「鳥取フェア」・カタログ通販「鳥取特集」等) の支払いを行った。

・催事等出展事業者への旅費支援金等支給

県外で行われる鳥取県フェア等催事又は見本市等に出展する事業者に対して、旅費又はマネキン支援金 (アンテナショップ催事旅費支援・県外催事出展旅費支援等) の支給を行った。

○鳥取県東京アンテナショップ機能強化事業

・首都圏・関西圏販路開拓支援セミナー

平成 29 年度首都圏・関西圏に向けた販路開拓支援セミナー 平成 30 年 2 月 1 日(木)

場所 鳥取県立倉吉体育文化会館

参加 40 社 52 名 (前年度 27 社 42 名)

県内事業者等へ向けて、鳥取県東京アンテナショップで収集した消費者の反応等の情報を「東京アンテナショップ」の活動を幅広く知ってもらうために「首都圏、関西圏での販路拡大に係る情報交換会」として、首都圏株式会社よしや、関西本部の報告会と共同で開催した。報告会では、鳥取県、岡山県共同アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」への案内ポイント・注意点等について共同アンテナショップ運営事業者からの報告も行った。

○ふるさと産業支援事業

・県内販路開拓支援

県内販路開拓支援の一環として米子高島屋で民工芸県内若手作家展示販売会を開催し、情報提示及び経費の一部支援を行った。

鳥取県の民工芸・伝統工芸の次世代のための研修会(9月17日)において民工芸評論家鞍田崇氏による講演「いまなぜ民芸か」を行い、44名の参加があった。

アンテナショップにおいて「陶器市」を開催(12月、1月)、同2階レストランで県産食器を用いてコーヒーフェアを行った。

○おいしい鳥取 PR 推進事業

・ピーコックストア千里中央店商品流通・催事等業務

大阪府豊中市のピーコックストア千里中央店において毎月1回「鳥取県フェア」を開催。

平成28年度と同様に開催期間3日、営業時間午前10時～午後7時で営業した。

玄関前の野菜出前市では「大山望」の産直新鮮野菜が好評であった。また「北村きのこ園」のエリンギも定番商品としてピーコックストア『トリピーショップ』販売商品の開拓、提案。

トリピーショップは当初約55品目、現在約47品目(内新規商品25品目)を販売中。

開設当初から本部バイヤーへの新規商品提案、補充発注に伴う生産者への納品指示(注文)、納品、仕入伝票確認、店頭在庫のチェック、賞味期限チェック等、メンテナンスを実施。

販売促進のために試食販売を毎月1回2日間、年間延べ24日間実施。

専属マネキンの知識向上のため鳥取への現地研修を実施した。

○事業全体

- ・会員外事業者への働きかけを図り、5事業者の新規会員が入会。

5. その他の事業

- (1) 東京アンテナショップへの参加。アンテナショップ運営会議への参画による物産の提案等に努めた。
- (2) 東京アンテナショップにおける催事への出展を促進するため旅費の一部負担を実施した。
- (3) 民工芸振興のため、東京アンテナショップと協力して陶器市を開催した(12月、1月)。
- (4) 物産情報の提供を行い、会員の便宜を図るとともに、報道機関等に本県物産情報を随時提供した。
- (5) ピーコックストア(株)光洋千里中央店内インショップ「トリピーショップ」の帳合業務を行った。
- (6) 関西本部内での物産販売事業を行った。
- (7) 首都圏で店舗展開するスーパー三徳が企画する鳥取県フェア向けの帳合業務を行った(8月、1月)。
- (8) 三越伊勢丹食品宅配事業エムアイデリにて「鳥取特集」を企画、卸売業務を行った(9月)。
- (9) ANA機内食向け食材の卸売業務を行った(H29年4月～H30年2月)。

- (10) カタログギフト事業者、(株)大和に対して福島県飯館村のふるさと納税お礼品(鳥取県産品出品)の卸売業務を行った。
- (11) 世田谷ケーブルテレビ系通販事業者、ポニッツコーポレーションズに対して鳥取県産品の卸売業務を行った。
- (12) 会員の販売力強化を目指し、中小企業基盤整備機構中国本部と共催し販路開拓セミナーを開催した(10月、11月、12月;延べ参加者30名)。

6. 会員の移動の状況

前年度末現在	期間中の移動	期間中の移動	本年度5月末現在
	加入	脱会	
152	5	4	153